

2019年11月26日

学校法人東洋英和女学院

株式会社群馬銀行のグリーンボンドへの投資について

学校法人東洋英和女学院は、このたび、株式会社群馬銀行が発行したグリーンボンド（以下「本債券」という）を購入いたしました。

グリーンボンドとは、環境改善効果のある事業（グリーンプロジェクト）の資金を調達するために発行される債券であり、本債券で調達された資金は群馬銀行の次の適格クライテリアを満たす新規および既存の融資または支出に充当される予定です。

- a. 再生可能エネルギー
- b. 環境配慮型私募債
- c. エネルギー効率
- d. クリーンな輸送
- e. グリーンビルディング

東洋英和女学院は、今後も引き続き、本債券をはじめとしたグリーンボンド、ソーシャルボンド等への ESG^{※1}投資を通じて、環境・社会問題への取り組みを支援し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<本債券の概要^{※2}>

債券名称	株式会社群馬銀行第5回期限前償還条項付無担保社債 (実質破綻時免除特約及び劣後特約付)(グリーンボンド)
年限	10年NC5年
発行額	100億円
発行日	2019年11月26日
グリーンボンドとしての適格性	国際資本市場協会(ICMA)の「グリーンボンド原則(Green Bond Principles)2018」 ^{※3} および環境省の「グリーンボンドガイドライン2017年版」 ^{※4} に即したグリーンボンドフレームワークを策定し、第三者評価としてサステナリティクスよりセカンドパーティオピニオンを取得 本社債における第三者評価の取得に際し、環境省の2019年度グリーンボンド発行促進体制整備支援事業 ^{※5} の補助金交付対象となることに関して、発行支援者たるサステナリティクスは一般社団法人グリーンファイナンス推進機構より交付決定通知を受領

※1 「ESG」とは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の英語の頭文字を合わせた言葉で、「ESG投資」とはこれらの要素を重視、選別して行う投資。

- ※2 本社債の詳細は、株式会社群馬銀行のホームページをご参照下さい。
<https://www.gunmabank.co.jp/ir/bondinfo/bondinfo05.html>
- ※3 国際資本市場協会（ICMA）が事務局機能を担う民間団体であるグリーンボンド原則執行委員会（Green Bond Principles Executive Committee）により策定されたグリーンボンドの発行に係る原則。
- ※4 「グリーンボンドガイドライン2017年版」とは、国際的に広く認知されている「グリーンボンド原則」との整合性に配慮しつつ、国内におけるグリーンボンドの発行と投資をさらに拡大させることを目的として、環境省が2017年3月に作成したもの。
- ※5 グリーンボンドを発行しようとする企業や地方公共団体等に対して外部レビューの付与、グリーンボンドフレームワーク整備のコンサルティング等により支援を行う登録発行支援者に対して、その支援に要する費用を補助する事業。

以上